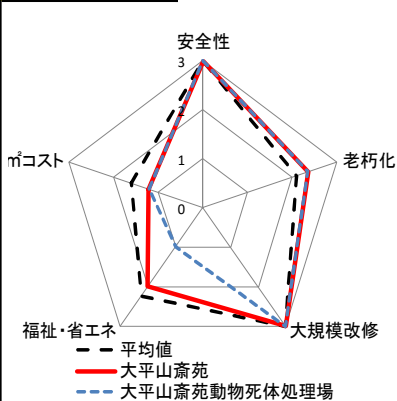


I 施設基本情報	施設名称	大平山斎苑			施設台帳番号	114
	代表所在地	唐津市神田965-180			地域名	旧唐津市、北波多
	施設大区分	衛生施設	施設小区分	火葬場		
	延べ床面積	2,377 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	27,257 m ²
	緊急時位置付	なし	地域人口	81,996 人	建物棟数	2 棟
	建設年度	H 11 年	耐用年数	50 年	経過年数	16 年
	所管部局	市民部	所管課	生活環境対策課		
	施設形態	併設施設	施設機能	火葬、動物火葬		

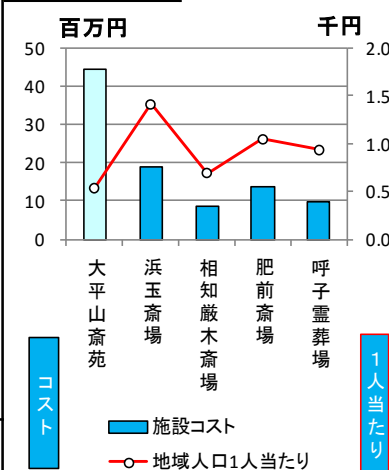
II 一次評価結果

品質情報



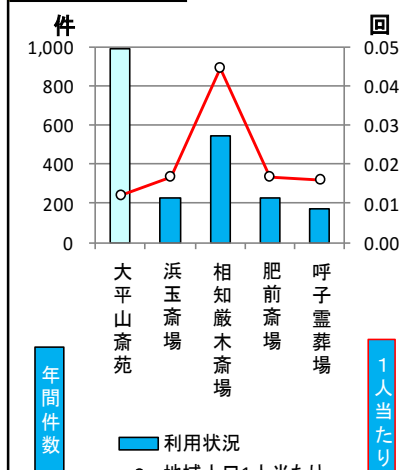
類型②「安全・改修」3「老朽化」2以上
安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「m²コスト」に問題がある施設

財務情報



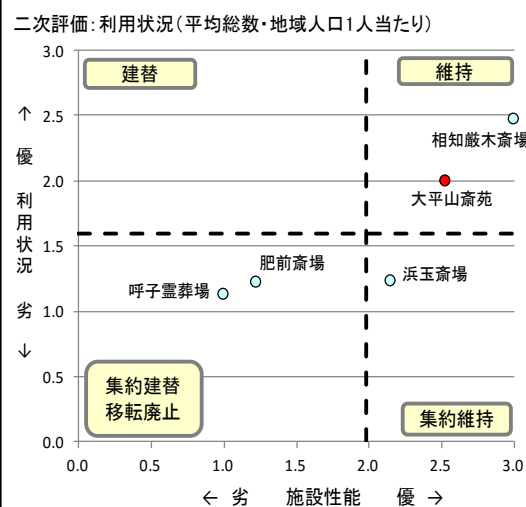
※財務情報には管理・運営費を計上

供給情報



※利用者は3年間の平均

III 二次評価結果



用途別の方向性 (案)

- 各火葬炉の延命化計画を作成し、計画的に補修する。
- ・老朽化が1.4以上(築40年以下)の施設は、機能を考慮し安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。
- ・老朽化が1.4未満(築40年超)の施設は、機能を考慮した安全性の確保を推進する。
- ・更に、老朽化が1.0未満(築50年超)の施設は、周辺施設の機能を集約した適正規模による建替又は他施設への機能移転を検討する。

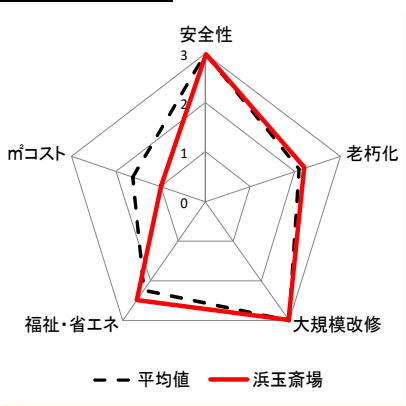
IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○当面は老朽化する火葬場については炉の延命化を検討し、併せて今後の利用状況や財政状況を考慮しながら、今後の運営方針を検討する。

I 施設基本情報	施設名称	浜玉斎場さくら苑		施設台帳番号	375	
	代表所在地	唐津市浜玉町淵上740番地1			地域名	浜玉、七山
	施設大区分	衛生施設	施設小区分	火葬場		
	延べ床面積	977 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	15,214 m ²
	緊急時位置付	なし	地域人口	13,415 人	建物棟数	2 棟
	建設年度	H 7 年	耐用年数	50 年	経過年数	20 年
	所管部局	浜玉市民センター	所管課	市民福祉課		
	施設形態	単独施設	施設機能	葬儀、火葬		
	 					

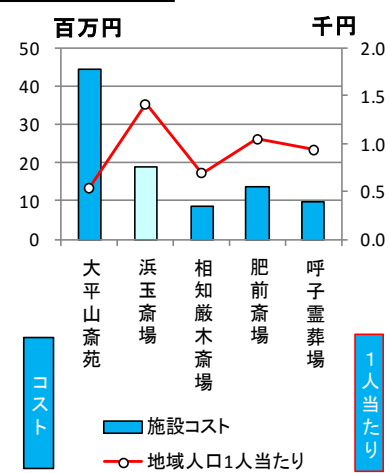
II 一次評価結果

品質情報



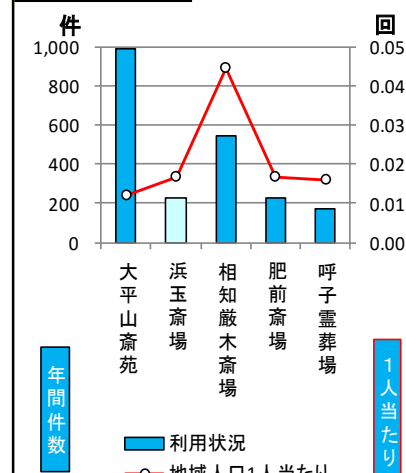
タイプ②「安全・改修」3「老朽化」2以上
安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「mコスト」に問題がある施設

財務情報



※財務情報には管理・運営費を計上

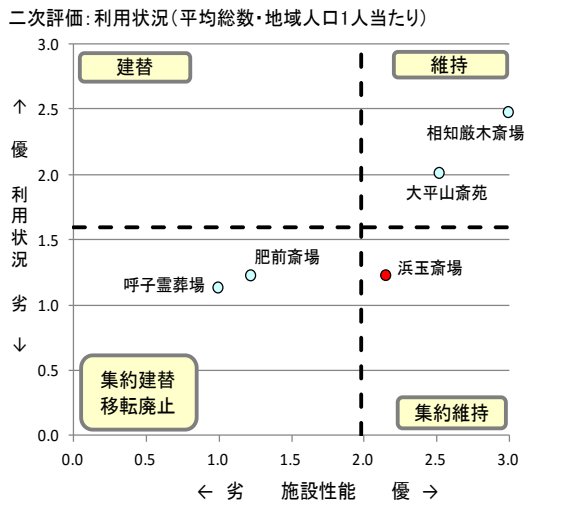
供給情報



※利用者は3年間の平均

III 二次評価結果

二次評価: 利用状況(平均総数・地域人口1人当たり)



用途別の方向性 (案)

○各火葬炉の延命化計画を作成し、計画的に補修する。

・老朽化が1.4以上(築40年以下)の施設は、機能を考慮し安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。

・老朽化が1.4未満(築40年超)の施設は、機能を考慮した安全性の確保を推進する。

・更に、老朽化が1.0未満(築50年超)の施設は、周辺施設の機能を集約した適正規模による建替又は他施設への機能移転を検討する。

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○当面は老朽化する火葬場については炉の延命化を検討し、併せて今後の利用状況や財政状況を考慮しながら、今後の運営方針を検討する。

I 施設基本情報	施設名称	相知巖木斎場			施設台帳番号	553
	代表所在地	唐津市相知町町切353番地2			地域名	巖木、相知
	施設大区分	衛生施設	施設小区分	火葬場		
	延べ床面積	695 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	7,196 m ²
	緊急時位置付	なし	地域人口	12,225 人	建物棟数	1 棟
	建設年度	H 6 年	耐用年数	50 年	経過年数	21 年
	所管部局	相知市民センター	所管課	市民福祉課		
	施設形態	単独施設	施設機能	通夜、葬儀、火葬		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型①「安全・改修」3「老朽」等2以上 安全性が確保され、建物も新しく、特に問題がない施設</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理・運営費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※利用者は3年間の平均</p>
---	--	---------------------------------------

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(平均総数・地域人口1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○各火葬炉の延命化計画を作成し、計画的に補修する。</p> <p>・老朽化が1.4以上(築40年以下)の施設は、機能を考慮し安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p> <p>・老朽化が1.4未満(築40年超)の施設は、機能を考慮した安全性の確保を推進する。</p> <p>・更に、老朽化が1.0未満(築50年超)の施設は、周辺施設の機能を集約した適正規模による建替又は他施設への機能移転を検討する。</p>
-----------------------------------	---

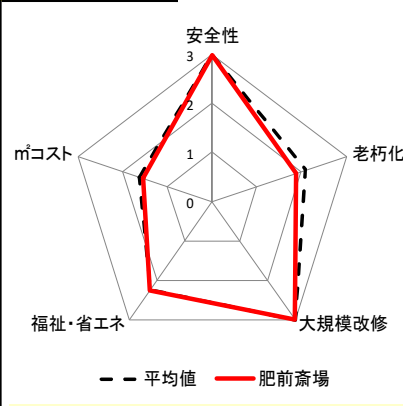
IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○当面は老朽化する火葬場については炉の延命化を検討し、併せて今後の利用状況や財政状況を考慮しながら、今後の運営方針を検討する。

I 施設基本情報	施設名称	肥前斎場		施設台帳番号	825	
	代表所在地	唐津市肥前町新木場丙1409番地45			地域名	肥前、玄海町
	施設大区分	衛生施設	施設小区分	火葬場		
	延べ床面積	794 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	7,585 m ²
	緊急時位置付	なし	地域人口	13,252 人	建物棟数	1 棟
	建設年度	S 62 年	耐用年数	50 年	経過年数	28 年
	所管部局	肥前市民センター	所管課	市民福祉課		
	施設形態	単独施設	施設機能	葬儀、火葬		

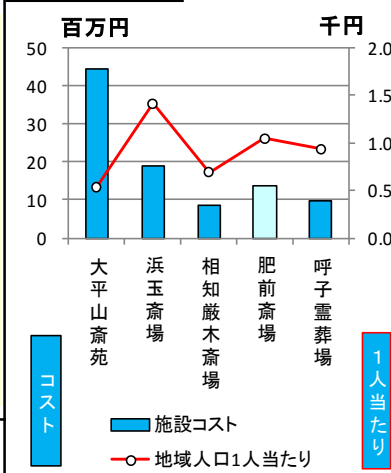
II 一次評価結果

品質情報



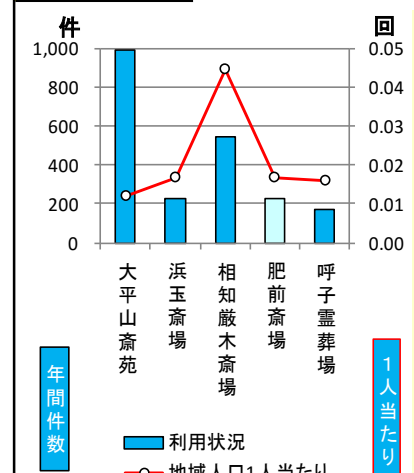
類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4
 安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設

財務情報



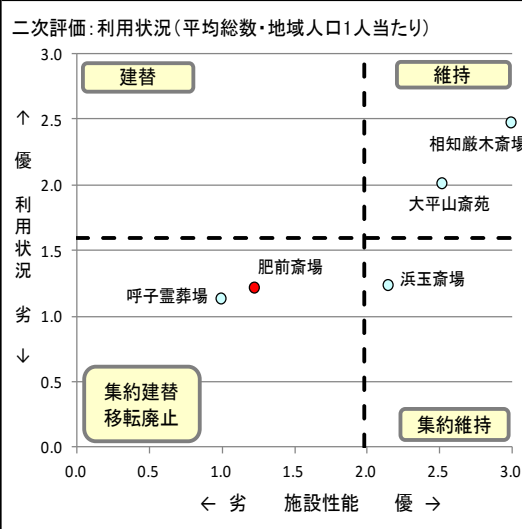
※財務情報には管理・運営費を計上

供給情報



※利用者は3年間の平均

III 二次評価結果



用途別の方向性 (案)

○各火葬炉の延命化計画を作成し、計画的に補修する。
 ・老朽化が1.4以上(築40年以下)の施設は、機能を考慮し安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。
 ・老朽化が1.4未満(築40年超)の施設は、機能を考慮した安全性の確保を推進する。
 ・更に、老朽化が1.0未満(築50年超)の施設は、周辺施設の機能を集約した適正規模による建替又は他施設への機能移転を検討する。

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○当面は老朽化する火葬場については炉の延命化を検討し、併せて今後の利用状況や財政状況を考慮しながら、今後の運営方針を検討する。

I 施設基本情報	施設名称	呼子町霊葬場			施設台帳番号	794
	代表所在地	唐津市呼子町呼子1413-4			地域名	鎮西、呼子
	施設大区分	衛生施設	施設小区分	火葬場		
	延べ床面積	551 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	1,978 m ²
	緊急時位置付	なし	地域人口	10,624 人	建物棟数	2 棟
	建設年度	S 61 年	耐用年数	50 年	経過年数	29 年
	所管部局	呼子市民センター	所管課	市民福祉課		
	施設形態	単独施設	施設機能	火葬		

II 一次評価結果

品質情報

安全性 3
mコスト 1
福祉・省エネ 0
老朽化 1.8
大規模改修 1.4

--- 平均値 — 呼子霊葬場

財務情報

施設名	施設コスト (千円)	地域人口1人当たり (千円)
大平山斎苑	45	0.5
浜玉斎場	20	1.5
相知巖木斎場	10	0.8
肥前斎場	15	1.2
呼子霊葬場	10	0.8

※財務情報には管理・運営費を計上

供給情報

施設名	年間件数	地域人口1人当たり (回)
大平山斎苑	1000	0.01
浜玉斎場	250	0.02
相知巖木斎場	550	0.04
肥前斎場	350	0.02
呼子霊葬場	200	0.01

※利用者は3年間の平均

類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4
 安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設

III 二次評価結果

二次評価: 利用状況(平均総数・地域人口1人当たり)

施設名	施設性能 (優劣)	利用状況 (優劣)
呼子霊葬場	劣	劣
肥前斎場	劣	劣
浜玉斎場	劣	劣
大平山斎苑	優	優
相知巖木斎場	優	優

用途別の方向性 (案)

○各火葬炉の延命化計画を作成し、計画的に補修する。

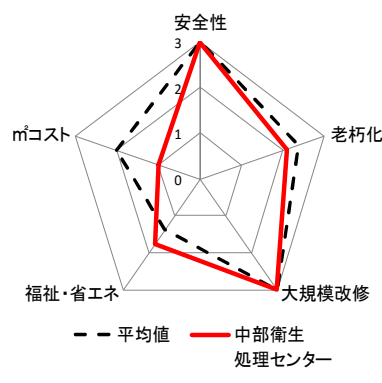
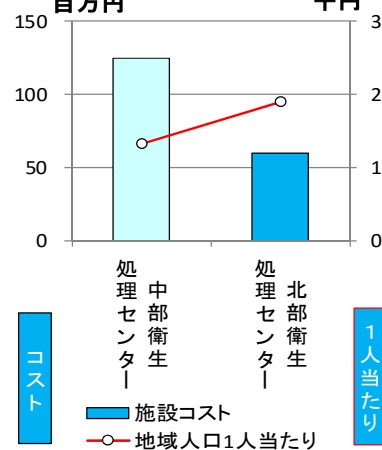
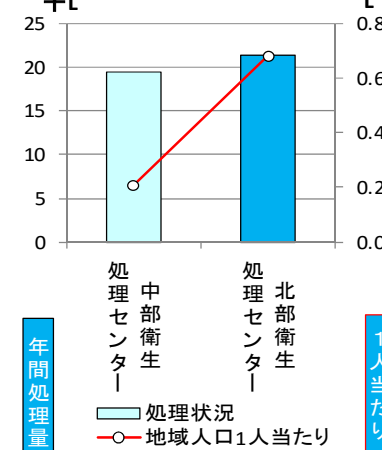
- 老朽化が1.4以上(築40年以下)の施設は、機能を考慮し安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。
- 老朽化が1.4未満(築40年超)の施設は、機能を考慮した安全性の確保を推進する。
- 更に、老朽化が1.0未満(築50年超)の施設は、周辺施設の機能を集約した適正規模による建替又は他施設への機能移転を検討する。

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

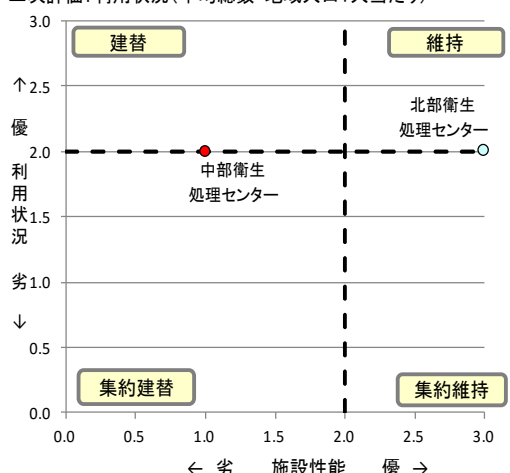
○当面は老朽化する火葬場については炉の延命化を検討し、併せて今後の利用状況や財政状況を考慮しながら、今後の運営方針を検討する。

I 施設基本情報	施設名称	唐津中部衛生処理センター			施設台帳番号	21
	代表所在地	唐津市養母田205-2			地域名	旧唐津市、巖木、相知、北波多
	施設大区分	衛生施設	施設小区分	衛生処理場		
	延べ床面積	2,139 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	10,162 m ²
	緊急時位置付	なし	地域人口	94,221 人	建物棟数	1 棟
	建設年度	H 4 年	耐用年数	38 年	経過年数	23 年
	所管部局	市民部	所管課	生活環境対策課		
	施設形態	単独施設	施設機能	し尿衛生処理		
	 					

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>タイプ②「安全・改修」3「老朽化」2以上 安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「mコスト」に問題がある施設</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理・運営費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※処理量は3年間の平均</p>
---	---	--

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(平均総数・地域人口1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○唐津市下水道バイオマス事業化推進委員会において、し尿及び浄化槽汚泥をバイオマス原料として、下水処理施設で活用することを検討している。</p> <p>○計画的な修繕、改修を行い長寿命化を推進する。</p>
---	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○バイオマス事業が実施されれば中部、北部の衛生センターについても廃止する。

I 施設基本情報	施設名称	唐津北部衛生処理センター		施設台帳番号	136	
	代表所在地	唐津市呼子町大友9017-8			地域名	浜玉、七山、肥前、鎮西、呼子
	施設大区分	衛生施設	施設小区分	衛生処理場		
	延べ床面積	3,874 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	13,898 m ²
	緊急時位置付	なし	地域人口	31,387 人	建物棟数	3 棟
	建設年度	H 18 年	耐用年数	38 年	経過年数	9 年
	所管部局	市民部	所管課	生活環境対策課		
	施設形態	単独施設	施設機能	し尿衛生処理		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報																		
<p>安全性 3 老朽化 2 大規模改修 1 福祉・省エネ 1 mコスト 1</p> <p>--- 平均値 — 北部衛生処理センター</p>	<table border="1"> <caption>財務情報 (百万円)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央衛生センター</th> <th>北部衛生センター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設コスト</td> <td>125</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>地域人口1人当たり</td> <td>1.5</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※財務情報には管理・運営費を計上</p>	項目	中央衛生センター	北部衛生センター	施設コスト	125	60	地域人口1人当たり	1.5	2.0	<table border="1"> <caption>供給情報 (千L)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央衛生センター</th> <th>北部衛生センター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間処理量</td> <td>19</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>地域人口1人当たり</td> <td>0.3</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>※処理量は27年度の実績</p>	項目	中央衛生センター	北部衛生センター	年間処理量	19	21	地域人口1人当たり	0.3	0.6
項目	中央衛生センター	北部衛生センター																		
施設コスト	125	60																		
地域人口1人当たり	1.5	2.0																		
項目	中央衛生センター	北部衛生センター																		
年間処理量	19	21																		
地域人口1人当たり	0.3	0.6																		
<p>類型②「安全・改修」3「老朽化」2以上 安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「mコスト」に問題がある施設</p>																				

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(平均総数・地域人口1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 建替 維持 2.5 2.0 北部衛生処理センター 1.5 中部衛生処理センター 1.0 0.5 ↓ 0.0 集約建替 集約維持</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○唐津市下水道バイオマス事業化推進委員会において、し尿及び浄化槽汚泥をバイオマス原料として、下水処理施設で活用することを検討している。</p> <p>○計画的な修繕、改修を行い長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○バイオマス事業が実施されれば中部、北部の衛生センターについても廃止する。

I 施設基本情報	施設名称		東山不燃物処理場		施設台帳番号		82					
	代表所在地				唐津市東山801-138		地域名		全域			
	施設大区分		衛生施設		施設小区分		ごみ処理場					
	延べ床面積		11 m ²		うち未利用床面積		0 m ²		敷地面積		16,103 m ²	
	緊急時位置付		なし		地域人口		125,608 人		建物棟数		1 棟	
	建設年度		S 60 年		耐用年数		24 年		経過年数		30 年	
	所管部局		市民部		所管課		生活環境対策課					
	施設形態		単独施設		施設機能		不燃物処理					

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※処理量は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(平均総数・地域人口1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○唐津市清掃センターは平成40年度まで活用できるように長寿命化事業を実施中である。 ○東山不燃物処理場は、ほぼ満杯であるため、廃止を検討する。 ○旧高島ごみ焼却場及び旧神集島焼却場は廃止しているため、当該施設の解体・撤去を検討する。
-----------------------------------	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○最終処分場は、飽和状態であるため、新処分場整備に向けて検討を行っている。

I 施設基本情報	施設名称	唐津市清掃センター			施設台帳番号	127
	代表所在地	唐津市北波多岸山234-2			地域名	全域
	施設大区分	衛生施設	施設小区分	ごみ処理場		
	延べ床面積	7,151 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	98,080 m ²
	緊急時位置付	なし	地域人口	125,608 人	建物棟数	7 棟
	建設年度	H 8 年	耐用年数	31 年	経過年数	19 年
	所管部局	市民部	所管課	生活環境対策課		
	施設形態	単独施設	施設機能	廃棄物処分		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>安全性 3 2 1 0</p> <p>microコスト 老朽化 大規模改修 福祉・省エネ</p> <p>--- 平均値 — 清掃センター</p>	<p>百万円 千円</p> <p>東山不燃物処理場 清掃センター</p> <p>コスト 施設コスト 地域人口1人当たり</p> <p>1人当たり</p>	<p>万t t</p> <p>東山不燃物処理場 清掃センター</p> <p>年間処理量 利用状況 地域人口1人当たり</p> <p>1人当たり</p>
<p>類型①「安全・改修」3「老朽」等2以上 安全性が確保され、建物も新しく、特に問題がない施設</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※処理量は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(平均総数・地域人口1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 2.5 2.0 1.5 1.0 0.5 0.0 ↓</p> <p>優 劣</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p> <p>建替 維持 清掃センター 東山不燃物処理場 集約建替 移転廃止 集約維持</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○唐津市清掃センターは平成40年度まで活用できるように長寿命化事業を実施中である。</p> <p>○東山不燃物処理場は、ほぼ満杯であるため、廃止を検討する。</p> <p>○旧高島ごみ焼却場及び旧神集島焼却場は廃止しているため、当該施設の解体・撤去を検討する。</p>
---	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○最終処分場は、飽和状態であるため、新処分場整備に向けて検討を行っている。